

ジュエリー文化史研究会からのお知らせー95ー

2014.11.10

◎初めて研究会に参加して

吉田明泰さん

土曜日（11/8）は、は大変ありがとうございました。

露木先生の宝飾の歴史や業界事情のくわしさに驚嘆いたしましたし、
直接お話を伺うご縁が持てたことに大変感謝しています。

自己紹介の時にも話しましたが、図書館の充実振りにも驚嘆しました。
講義終了後にも閉館時間まであれこれ拝見しました。単行本だけでなく、
定期行物や雑誌の充実振り、それに平凡社が 30 数万円で出版したチークウッド製の
外箱に入った限定本まで並べてありました(初めて見ました)。

『宝石百年』にも何箇所か引用されている『日本囊物史』には、
恐らく先生による？付箋が多く貼られていて感銘を受けました。

また、岩崎さんともお話することができ、白サンゴと非常に白い桃サンゴは
製品になってしまっは区別のしようがないことなど、
長年確認したかったことを確認できました。

※感想文は、B グループが終わってから UP します。(事務局 深谷)

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※このメールアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には返信できません。

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma.com